

ににだより

令和2年4月号

発行：第二いずみの里広報委員会

※ 第二いずみの里ホームページにてカラー版がご覧になれます。“中東福祉会”で検索

新年度のご挨拶



車窓からの空と桜と椿の色のコントラストに癒されながら本日も出勤いたしました。新型コロナウイルス感染拡大のなか年度が変わり、令和2年度は厳しい船出となりましたが、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、感染防止のため、平日は仕事に行く、休みの日は出かける、という当たり前が当たり前ではなくなる恐怖や閉塞感を感じながらも、一方で、様々な工夫による新たな可能性も各所で生まれています。施設においても、「3密を避ける」工夫が個々の生活の充実につながるよう、全職員で知恵を出し合い実行していく所存です。ご家族様からの忌憚のないご意見も引き続きお待ちしております。
(園長 山崎桂子)

異動・新規採用職員紹介

異動・新採用・育休復帰と、合計8名の職員が加わりました。ベテラン、中堅、新人とそれぞれの持ち味を発揮して、利用者の皆様に笑顔をお届けいたします。



梅田 裕次長
(いずみの里より)



川口 香織 援助員
(相談いずみの里より)



大滝 律子 栄養士
(うずらはしより)



佐藤 杏奈 援助員
(育休より復帰)



三浦 智美 援助員
(新規採用)



吉田 華 援助員
(新規採用)



井上 巴 援助員
(新規採用)



近藤 麻里奈 援助員
(新規採用)

外出自粛

当面、外出等は自粛いたしますが、感染予防策をとりながら、可能な範囲でドライブ等を計画していく予定です。

スイーツに舌鼓

外出や訪問販売が自粛となり、少しでも生活に潤いをお届けしたいと、セブンイレブンのスイーツ2種類をご用意しました。カップケーキは食べやすく、もちろん味も上々。ささやかな楽しみを持ちながら、終息を待ちたいと思います。

